

令和4年度とちぎ6次産業化実践セミナー
第1回現地研修実施状況について

【日程】 令和4(2022)年9月13日(火)

【会場】 (株)篠原ファーム「Chez Fraise (ツェル)」、「いちご日和り」

【参加者】 12名

【テーマ】 いちごの6次産業化現地研修

【研修内容等】

○実践者講義：(株)篠原ファーム 篠原和香子(女性農業士)氏

○現地研修：洋菓子店「Chez Fraise」、いちご専門店「いちご日和り」

【研修概要】

自ら生産するいちごの6次産業化の取組みについて講義の後に、「Chez Fraise」、「いちご日和り」、「いちごの高設栽培ハウス」の見学と説明を受けた。

洋菓子店「Chez Fraise」は、ケーキ、洋菓子、ジェラード等の販売、2階にカフェを併設している。

1年中いちごが食べられる場づくりを目指しており、夏場の売上げを補うためにジェラード等が食べられるカフェを店舗2階に設置した。

いちご専門店「いちご日和り」は、いちごの直売、スムージー+削りいちご、ジャム等を販売している。

いちご農家直営のお店として、他の店舗と差別化を図り、新鮮で美味しいいちごをふんだんに使うことで高価格帯でもお客様に喜んでいただいている。

6次産業化を始めるに当たっては、一歩踏み出す勇気、チャレンジ精神が必要、問題が生じても打開策は必ずある、経験者等に相談をすることも必要であるとのことでした。

